

第73期

業 務 報 告 書

令和4年4月1日～令和5年3月31日



東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）



あぶくま信用金庫

理事長 太田 福裕



初夏の季節を迎え、会員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当金庫業務に格別のご愛顧とお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当金庫の第73期(令和4年度)の事業概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。

昨年度のわが国経済は、コロナ禍で制約されていた社会経済活動が徐々に正常化し、緩やかな持ち直しが見られました。令和5年5月に、政府が新型コロナの感染症法上の分類を「5類」へ移行したことにより、今後も相当程度の経済効果が見込まれます。一方、海外では、ウクライナ情勢の長期化などから資源・エネルギー価格等の原材料価格高騰などにより世界的にインフレ率が高止まりし、各国の中央銀行も金融引締めを継続するなど、今後、世界経済の下振れリスクには注意が必要であります。

このような状況の中、預金は復興の進展などにより個人預金が増加するものの、地域の法人や地方公共団体に積極的な推進を行った結果、前年同期比16億円増加の3,047億円となりました。貸出は地元企業や当地域で創業する企業などへ様々な支援を行った結果、前年同期比24億円増加の971億円となりました。収益面では、運用の多様化などにより当期純利益7億円を確保することができました。これも会員皆様と地域のおお客様のご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

普通出資配当金につきましては、自己資本の一層の充実と健全性確保のため年2%とさせていただきます。

当金庫では、今後も営業エリアの市町村と連携強化を図り、地域経済の活性化に使命感を持って取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

事業の概況

I.事業の方針

令和4年度(2022年度)は、これまで新型コロナウイルス感染症「以下(コロナ感染症)」等の影響により痛んだ事業者を支えた実質無利子・無担保「ゼロゼロ融資」の返済が、令和4年から5年度にかけ本格化することによる様々な課題解決や企業のDX化に向けた支援を行ってまいりました。営業店窓口では、お客様の利便性の向上等を鑑み、タブレットを使用した受付システムにより事務手続きの変革に取り組んでまいりました。

また、地域の持続可能な発展に向け、地域密着総合連携協定を結んだ自治体に対して、「企業版ふるさと納税」を活用し、令和4年度は2町1村に寄附を行いました。

II.金融経済環境

わが国経済は、コロナ禍で制約されていた社会経済活動が徐々に正常化し、緩やかな持ち直しが見られました。一方で、世界同時的な景気回復やウクライナ情勢の長期化などから資源・エネルギー価格等の原材料価格高騰により世界的にインフレ率が高止まりし、各国の中央銀行もインフレを抑え込むため、金融引き締め継続による世界経済の大幅な減速や輸入コストの増加を通じた設備投資や個人消費の下振れリスクには引き続き注意が必要です。

III.業績

預金等は、法人や地方公共団体に対する積極的な営業活動により前年度比33億円増加、一方で、個人預金は震災からの復興が進んできたことから減少し、預金積金合計で同16億円増加の3,047億円となりました。また、貸出金残高は、事業支援や事業の多角化を目指す第二創業などを行う企業などに対し支援を行い同24億円増加し971億円となりました。収益面では、金融緩和の修正による市場金利の上昇や有価証券・預け金の運用の多様化を図ったことより、経常収益は、27億3千7百万円となりました。経常費用は、システム化による少人数での組織運営を図った結果、前年度横這いの17億6千4百万円となりました。その結果経常利益9億7千2百万円、法人税等を加味した最終的な当期純利益は、7億1千8百万円となりました。また金融機関の本業での収益を示すコア業務純益は、9億3百万円を確保することができました。

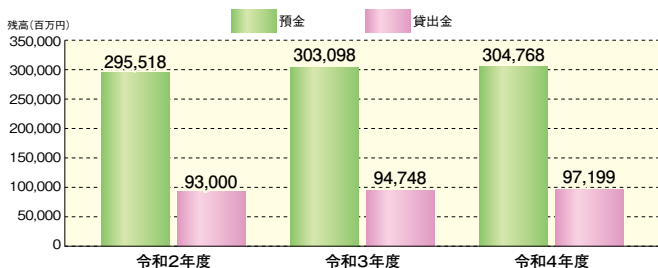
IV.事業の展望及び対処すべき課題

令和5年度(2023年度)は、新型コロナの感染症法上の分類が「5類」へと移行する政府方針が出され、相当程度の経済効果が見込まれます。一方で、これまでの感染拡大防止による経済活動の停滞や資源高などにより中小企業の経営は厳しさを増しています。当金庫では、事業者に対し以前にもまして複雑化した経営課題に対し伴走支援を行ってまいります。また、お客様のDX化に対するニーズに応えるよう本部・営業店が一体となった支援を引続き取り組んでまいります。

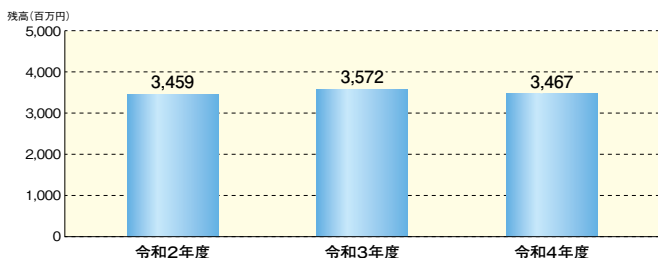
令和5年度に最終年度となる中期3ヵ年経営計画「あぶくま『支援力の強化と変革への挑戦』3ヵ年計画」ならびに「特定震災特例経営強化計画」に掲げた各施策を強力に推進し、地域密着型金融をさらに推し進めてまいります。

業績の推移

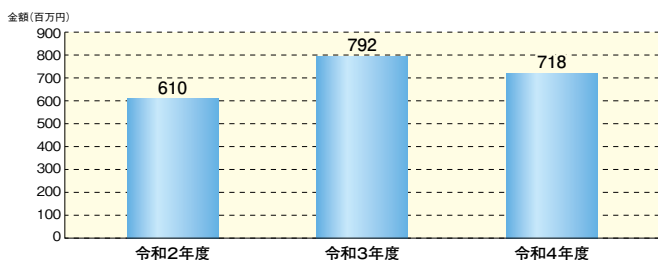
預金・貸出金



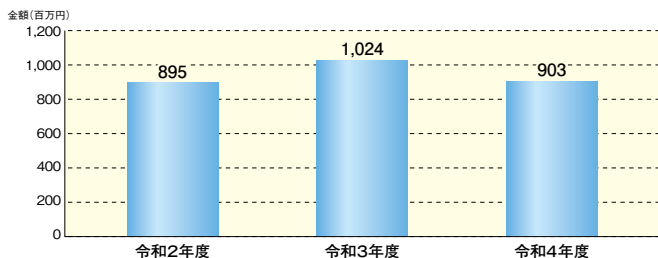
預かり資産



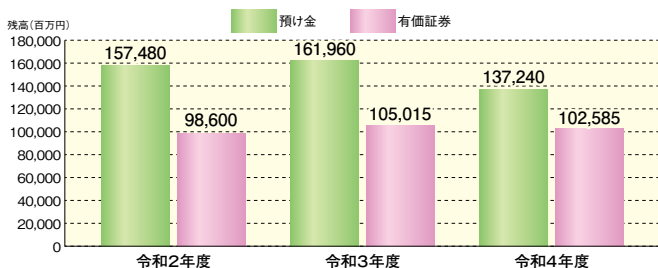
当期純利益



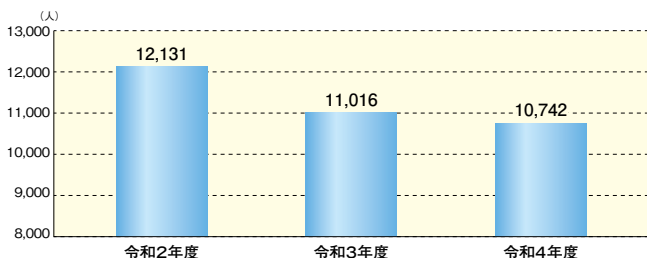
コア業務純益



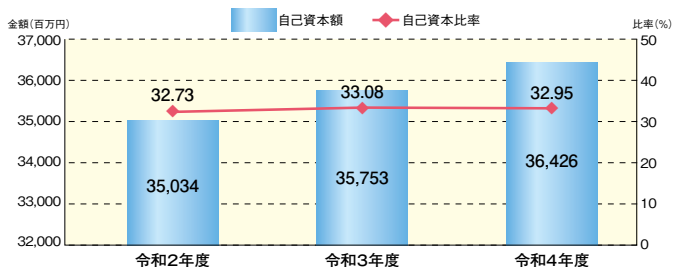
預け金・有価証券



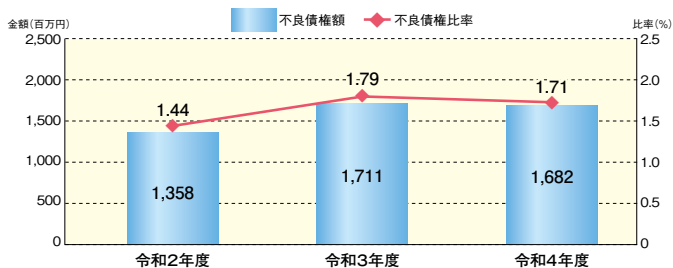
会員数



自己資本



不良債権



貸借対照表 (第73期 令和5年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	百万円	(負 債 の 部)	百万円
現 金	2,626	預 金 積 金	304,768
預 け 金	137,240	当 座 預 金	1,427
買 入 金 銭 債 権	1,529	普 通 預 金	132,120
有 価 証 券	102,585	貯 蓄 預 金	46
国 債	7,565	定 期 預 金	165,428
地 方 債	15,453	定 期 積 金	5,040
社 債	53,217	そ の 他 の 預 金	705
株 式	1,313	借 用 金	3,537
そ の 他 の 証 券	25,035	借 入 金	3,537
貸 出 金	97,199	そ の 他 負 債	464
割 引 手 形	20	未 決 済 為 替 借	48
手 形 貸 付	2,695	未 払 費 用	82
証 書 貸 付	93,333	給 付 補 填 備 金	5
当 座 貸 越	1,149	未 払 法 人 税 等	175
そ の 他 資 産	1,420	前 受 収 益	28
未 決 済 為 替 貸	41	払 戻 未 済 金	6
信 金 中 金 出 資 金	857	払 戻 未 済 持 分	23
前 払 費 用	18	リ ー ス 債 務	6
未 収 収 益	396	資 産 除 去 債 務	39
そ の 他 の 資 産	106	そ の 他 の 負 債	48
有 形 固 定 資 産	1,476	賞 与 引 当 金	39
建 物	347	退 職 給 付 引 当 金	223
土 地	939	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	92
リ ー ス 資 産	5	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	11
建 設 仮 勘 定	15	偶 発 損 失 引 当 金	8
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	167	債 務 保 証	901
無 形 固 定 資 産	26	負 債 の 部 合 計	310,048
ソ フ ト ウ ェ ア	19	(純 資 産 の 部)	百万円
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	7	出 資 金	10,659
繰 延 税 金 資 産	672	普 通 出 資 金	659
債 務 保 証 見 返	901	優 先 出 資 金	10,000
貸 倒 引 当 金	△ 841	資 本 剰 余 金	10,000
(うち個別貸倒引当金)	(△ 599)	資 本 準 備 金	10,000
		利 益 剰 余 金	15,557
		利 益 準 備 金	2,107
		そ の 他 利 益 剰 余 金	13,450
		特 別 積 立 金	12,400
		(店舗整備積立金)	(1,100)
		(経営安定特別積立金)	(300)
		(事務機械化積立金)	(300)
		当 期 未 処 分 利 剰 余 金	1,050
		処 分 未 済 持 分	△ 0
		会 員 勘 定 合 計	36,217
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 1,427
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 1,427
		純 資 産 の 部 合 計	34,789
資 産 の 部 合 計	344,838	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	344,838

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

第73期

令和4年 4月 1日から

令和5年 3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
経 常 収 益		2,737,035
資 金 運 用 収 益	2,395,202	
貸 出 金 利 息	1,006,164	
預 け 金 利 息	233,695	
有価証券利息配当金	1,130,855	
その他の受入利息	24,487	
役 務 取 引 等 収 益	173,869	
受 入 為 替 手 数 料	83,473	
その他の役務収益	90,395	
そ の 他 業 務 収 益	28,028	
国債等債券売却益	8,035	
その他の業務収益	19,993	
そ の 他 経 常 収 益	139,935	
株 式 等 売 却 益	56,205	
その他の経常収益	83,730	
経 常 費 用		1,764,910
資 金 調 達 費 用	82,450	
預 金 利 息	64,110	
給付補填備金繰入額	2,392	
借 用 金 利 息	15,947	
役 務 取 引 等 費 用	91,729	
支 払 為 替 手 数 料	24,483	
その他の役務費用	67,245	
そ の 他 業 務 費 用	28,641	
外国為替売買損	53	
国債等債券償還損	27,522	
その他の業務費用	1,065	
経 費	1,522,562	
人 件 費	875,259	
物 件 費	587,251	
税 金	60,051	
そ の 他 経 常 費 用	39,525	
貸倒引当金繰入額	9,563	
株 式 等 償 却	9,776	
その他の経常費用	20,185	
経 常 利 益		972,125
特 別 損 失		16,943
固 定 資 産 処 分 損	16,943	
税 引 前 当 期 純 利 益		955,181
法人税、住民税及び事業税	244,827	
法 人 税 等 調 整 額	△ 8,360	
法 人 税 等 合 計		236,466
当 期 純 利 益		718,715
繰越金(当期首残高)		331,699
当 期 未 処 分 剰 余 金		1,050,414

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	1,050,414,621 円
剰 余 金 処 分 額	695,184,047
利 益 準 備 金	80,000,000
普通出資に対する配当金	(年 2.00%) 13,184,047
優先出資に対する配当金	(年 0.01%) 2,000,000
特 別 積 立 金	600,000,000
(うち、無目的積立金)	(600,000,000)
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	355,230,574

上記のとおりであります。

令和5年6月

あぶくま信用金庫

理 事 長	太 田	福 裕
常務理事	折 笠	晴 久
常務理事	末 永	浩
常務理事	藤 村	武 志
常勤理事	武 田	淳 一
理 事	只 野	裕 一
理 事	石 川	俊 幸
理 事	渡 邊	健 一

以上、各項の監査の結果、適法かつ適正であると認めます。

常勤監事	佐 藤	高 義
監 事	鈴 木	伸 之
員外監事	平 間	廣

なお、上記の計算書類は中島大公認会計士事務所 公認会計士 中島 大氏及び龍崎則久公認会計士事務所 公認会計士 龍崎 則久氏の監査を受けております。

令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)1年のあゆみ

令和4年	4月	新入職員入庫式
	5月	葛尾村との地域密着総合連携協定の締結 葛尾村への企業版ふるさと納税を活用した寄附
	6月	燃料電池自動車「MIRAI」の導入 相馬野馬追執行委員会への協賛 第72期通常総代会の開催
	7月	第3回あぶしん資産運用セミナー開催 あぶしんマネーハイスクールの開催 (福島県立小高産業技術高等学校) 第6回あぶくま信用金庫杯パークゴルフ大会の開催
	8月	新地町への企業版ふるさと納税を活用した寄附 公益財団法人産業雇用安定センター福島事務所と 連携協定締結
	10月	公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構 と連携協定締結 Out of KidZania in ふくしま相双2022への参加 福島県内信用金庫一斉クリーン作戦の実施 飯舘支店開設40周年
	11月	福島県8信用金庫「SDGs 支援ローン」提供開始 ビジネスマッチ東北2022秋へ参加 あぶしんマネースクールの開催 (南相馬市立原町第一小学校)
	12月	2022“よい仕事おこしフェア”へ参加 営業店窓口支援システム(タブレット)導入
令和5年	2月	第7回あぶしん金融セミナー開催 山元町との地域密着総合連携協定の締結 山元町への企業版ふるさと納税を活用した寄附 南相馬市社会福祉協議会フードバンクへ災害備蓄用 無洗米を寄附
	3月	第4回あぶしん資産運用セミナー開催 第2回あぶくま信用金庫杯争奪学童野球大会開催



あぶしんマネーハイスクールの開催



福島イノベーション・コースト構想の推進に関する連携協定締結



お取引先への支援活動 ビジネスマッチ東北2022秋へ参加

あぶくま信用金庫からのご案内

当金庫では、避難されているお客様からのご相談・お問い合わせにつきましては、本部内に設置しました「お客様サポート室」にて承っております。さらには、各地移動相談会を開催し、お客様の要望にお応えできるよう努めております。

〈ご相談・お問い合わせ窓口〉
お客様サポート室

・受付時間 平日 9:00～17:30
・連絡先 TEL 0244-23-5132

あぶしん通帳アプリのご案内

あぶしん通帳アプリは、いつでもどこでも、入出金明細や残高をスマホで確認できる、紙の通帳を発行しないサービスです。

すぐに残高を確認したい方や、入出金明細が多い方にオススメです。



あぶしん通帳アプリの特徴

- 最大5つまでの口座登録
- ① 最長 10 年分の入出金明細の閲覧
- ② 保有資産の照会
- ③ 総合口座担保定期預金の預け入れ・解約（個人のお客様）
- ④ 住所、電話番号の変更
- ⑤ 喪失手続き



入出金明細		更新日時: 2022/05/00 00:00		検索/OL	更新
From: 2022/04/00 ~ To: 2022/05/00		最新	今月	前月	月指定
年月日	お取引内容	お支払金額	お預り金額	残高	メモ
2022-05-20	A T A 振替		15,000円	18,800円	
2022-05-12	定期繰上	5,000円	15,000円	3,000円	
2022-05-12	定期繰上	18,000円	3,000円	8,000円	
2022-04-27	A T A 振替		15,000円	18,800円	

「あぶしん通帳アプリ」をはじめてお申し込みのお客様に **1,000円プレゼント**

キャンペーン期間: 令和5年2月1日(水)～令和6年3月31日(日)

※プレゼントはお申込みいただいた口座に入金します。

※確定申告が必要になる場合がございます。

アプリを
ダウンロード



Google Play



App Store



しんきん通帳

検索

店舗網・営業地域図



店舗のご案内

福島県

① 本	部	南相馬市原町区栄町二丁目4番地	☎ (0244) 23-5132
① 本 店 営 業 部		南相馬市原町区栄町二丁目4番地	☎ (0244) 23-5131
② 富 岡 支 店		双葉郡富岡町中央一丁目33番地	☎ (0240) 22-3161
※ ⑪ 双 葉 支 店		双葉郡富岡町中央一丁目33番地 (富岡支店内)	☎ (0240) 22-3161
※ ⑫ 夜 の 森 支 店		双葉郡富岡町中央一丁目33番地 (富岡支店内)	☎ (0240) 22-3161
※ ⑬ 大 熊 支 店		双葉郡富岡町中央一丁目33番地 (富岡支店内)	☎ (0240) 22-3161
③ 小 高 支 店		南相馬市小高区仲町一丁目35番地	☎ (0244) 44-2151
④ 浪 江 支 店		双葉郡浪江町大字権現堂字新町33番地	☎ (0240) 35-2171
⑤ 相 馬 支 店		相馬市中村字錦町2番地8	☎ (0244) 36-5151
⑥ 広 野 支 店		双葉郡広野町大字下浅見川字築地22番地1	☎ (0240) 27-2121
⑦ 東 支 店		南相馬市原町区錦町一丁目55番地	☎ (0244) 24-3175
⑧ 飯 館 支 店		相馬郡飯館村草野字大師堂74番2	☎ (0244) 42-1575
⑨ 新 地 支 店		相馬郡新地町谷地小屋字新地24番地	☎ (0244) 62-3431
⑮ い わ き 支 店		いわき市自由ヶ丘37番8	☎ (0246) 38-8261
⑩ 久 之 浜 支 店		いわき市自由ヶ丘37番8 (いわき支店内)	☎ (0246) 38-8261
⑯ 東支店北原出張所 (あぶくましんきんプラザ)		南相馬市原町区北原字堤堀164番地の1	☎ (0244) 25-3641
⑰ 本店営業部南出張所		南相馬市原町区国見町一丁目35番地	☎ (0244) 25-3765

※双葉支店・夜の森支店・大熊支店は2023年8月7日(月)に双葉郡富岡町中央一丁目33番地(富岡支店内)に移転する予定です。移転店舗へのお問い合わせは富岡支店にて承っております。

宮城県

⑭ 亘 理 支 店	亘理郡亘理町字狐塚122番1	☎ (0223) 32-2081
-----------	----------------	------------------

ホームページアドレス <http://www.abukuma.co.jp/>

(令和5年6月1日現在)

窓口営業時間のご案内

当金庫では、**本店営業部を除く全ての営業店において昼休業**を導入しております。お客さまにはご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【本店営業部】 平 日 9:00～15:00

【昼休業導入店舗（本店営業部を除く）】

平 日 午前の部 9:00～11:30、午後の部 12:30～15:00
(11:30～12:30は窓口休業時間とさせていただきます)

*窓口昼休業時間中も、お電話での各種ご照会を受け付けております。

*ATMは窓口休業時間中もご利用いただけます。

【東支店北原出張所（あぶくましんきんプラザ）】

平 日 午前の部 9:30～11:30、午後の部 12:30～17:30
土日祝 午前の部 9:30～11:30、午後の部 12:30～16:00
(11:30～12:30は窓口休業時間とさせていただきます)

出資証券不発行のご案内

平素よりあぶくま信用金庫をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
さて、会員の皆様からお預かりした出資金につきましては、これまで出資証券を発行してまいりましたが、近年の株式会社における株券の不発行と同様、平成27年12月より出資証券を不発行とし、当金庫の会員名簿により電子的に一元管理しております。

会員の皆様からお預かりしている出資金は、電子データ等として厳格に管理しておりますことから、出資金残高ならびに会員としての権利等につきましては、これまでと変わりありませんのでご安心ください。

出資金残高につきましては、毎年6月にお送りいたします「出資金残高通知書兼出資配当金振込のご案内」でお知らせいたしますとともに、会員の皆様からのご請求時には「出資金残高通知書」を随時発行いたします。

なお、お手元の出資証券につきましては、回収いたしませんので、そのまま保管いただければ結構です。万一紛失された場合でも、お届けの必要はなく、出資金ならびに会員としての権利等に何ら影響はございません。

会員の皆様におかれましては、何卒格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお取引店の窓口または下記お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先 あぶくま信用金庫 総務部 ☎(0244) 23-5132

